

津波避難訓練及び防災学習を実施！



10月17日(木)、中間テスト2日目が終わった後、全校生徒と教職員で東南海・南海地震(南海トラフ巨大地震)の発生による大津波を想定した防災避難訓練を実施しました。



避難の様子



ビッグ愛 谷口館長
より説明



非常階段を6階まで
駆け上る

- ①学校から広域避難場所である「和歌山ビッグ愛」まで避難
- ②1年1組が学校を出発し、3年5組がビッグ愛に到着するまでに要した時間、25分！
- ③広域避難場所としての「ビッグ愛」という施設について、谷口館長から以下の説明

- ・ビッグ愛は、震度4以上の地震発生で、エレベーターはストップ。
- ・階段(非常階段)を使って5階以上に上れば、大津波から身を守れる。
- ・一時避難場所であるから、災害備蓄品は置いてない。一時避難後、安全を確認し、近くの避難場所(学校等)へ
- ・24時間、いつでも誰でも避難できる体制がとられている。

- ④その後、クラス毎に非常階段を使って6階まで上がりました。



6階から自宅周辺
の様子を眺める
教頭先生より説明



ビッグ愛作成
周辺避難地図

- ⑤午後から、津波避難防災DVD(和歌山県警察作成)

「より高く！より早く!!～津波からの避難～」を視聴



津波避難三原則

- ・最善を尽くせ
- ・想定にとらわれるな
- ・率先避難者たれ

想定以上のことが起こると考えて、

「自分の判断で、より高く！より早く！高台をめざして逃げろ」

想定では、南海トラフ巨大地震の発生した場合、地震の規模はマグニチュード8.6
これにともなう和歌山市の予想震度は、震度6
地震後に津波の発生が予想され、市の沿岸部へは、約52分後に第一波来襲
津波最大水位 約5メートル